

臨床研究に関する公開情報

公立陶生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

研究課題：2型糖尿病患者の予後に関する観察研究

1. 研究の対象

2013年4月1日から2018年3月31日の期間中に当院で2型糖尿病の診療を受けられた方

2. 研究目的・方法・研究期間

心血管病は、本邦の糖尿病患者さんの死因の一つです。糖尿病治療薬の進歩によって、糖尿病に伴う合併症の頻度は低下しており、糖尿病そのものの予後も徐々に改善してきています。その一方で、高齢化社会において、心血管病の主体と考えられてきた心筋梗塞や脳梗塞とは別に、心不全による死因が増えてきていることが明らかになっています。欧米で行われた調査では、非糖尿病患者さんに比べて糖尿病患者さんは心不全のリスクが2-5倍と高いことも明らかになっており、糖尿病診療における心不全の予防および治療は重要な問題であると考えられます。しかしながら、これまでの糖尿病患者さんを対象とした臨床研究の多くは、65歳未満の非高齢者であり、実臨床の現場において、治療を行うのには、まだまだ考えなければならない課題が多く残されていると考えられます。

本研究の目的としては、2型糖尿病として診療を受けられた患者さんの長期的な予後について、従来のような一般的な因子だけでなく、臨床現場に関わる詳細な因子を含めた関連を検索することになります。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料・情報：病歴、治療歴、カルテ番号、血液等

4. 外部への試料・情報の提供

データの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、当センターの研究責任者が保管・管理します。

5. 研究組織

公立陶生病院 循環器内科 浅野 博

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

公立陶生病院 循環器内科

〒489-8642 瀬戸市西追分町160番地

TEL0561-82-5101 FAX 0561-82-9139

担当者：神原 貴博

-----以上